

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和7年4月3日 10時00分～11時15分

出席委員：藤森委員長・中尾委員・増井委員・齋藤委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担 当 部	出 席 者
1	社会的反響のある交通事故事件の発生	交 通 部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生 活 安 全 部 長
2 報告	警察庁広報誌「焦点」を活用した広報活動の推進	警 備 部	地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長
3	初任科第333期、第334期生及び一般職員初任科第38期生入校式の実施	警 察 学 校	警 備 部 長 名古屋市警察部長 情 報 通 信 部 長 警 察 学 校 長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担 当 部	出 席 者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（17件）	総 務 部	公 安 委 員 会 公 執 務 官
2 決定	保有個人情報開示請求に係る決定		
3 決裁	警察署協議会委員の委嘱（2件）		
4 報告	令和6年度愛知県警察会計監査の実施結果		監 査 官
5 報告	マイナンバーカードと運転免許証の一体化の運用状況	交 通 部	運 転 免 許 課 長
6 決定	聴聞等の実施結果・決定 47件	総 務 部	首 席 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 交通部

社会的反響のある交通事故事件の発生

交通部長から、
高齢者運転の乗用車による負傷者多数の交通事故の発生概要
について報告があった。

委員から、
「どこでも起こり得る交通事故なので、このような交通事故を少しでも減らす対策を考えていただきたい。」
旨の発言があった。

(2) 警備部

警察庁広報誌「焦点」を活用した広報活動の推進

警備部長から、
「警察活動に対する県民の理解と協力を確保するため、警察庁広報誌『焦点』を各種警備広報に積極的に活用するとともに、警察署協議会委員を始めとした関係機関・団体に配布する。」
旨の報告があった。

(3) 警察学校

初任科第333期、第334期生及び一般職員初任科第38期生入校式の実施

警察学校長から、
初任科第333期、第334期生及び一般職員初任科第38期生入校式の実施

について報告があった。

委員から、

「300名以上の新しい警察官、警察職員が誕生することであるが、しっかりとした教育をお願いしたい。」

旨の発言があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（17件）

公安委員会執務官から、

3月31日までに届いた公安委員会宛の文書等17件について説明があり、決裁した。

(2) 保有個人情報開示請求に係る決定

公安委員会執務官から、

保有個人情報開示請求に係る決定について説明があり、決定した。

(3) 警察署協議会委員の委嘱（2件）

公安委員会執務官から、

警察署協議会委員の委嘱について説明があり、決裁した。

(4) 令和6年度愛知県警察会計監査の実施結果

監査官から、

令和6年度愛知県警察会計監査の実施結果について報告があった。

(5) マイナンバーカードと運転免許証の一体化の運用状況

運転免許課長から、
マイナンバーカードと運転免許証の一体化の運用状況
について報告があった。

(6) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官から、
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 47件
について説明があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和 7 年 4 月 10 日 9 時 00 分～11 時 20 分

出席委員：藤森委員長・中尾委員・増井委員・齋藤委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

	案件	件 名	担 当 部	出 席 者
1	報告	警察官の服制に関する規程の一部改正	総 務 部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生 活 安 全 部 長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 交 警 備 部 長 名古屋警察部長 情報通信部長 警察学校長
2		主要事件の検挙	刑 事 部	
3		交通事故発生状況（令和 7 年 3 月末）	交 通 部	
4		行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和 7 年 3 月中）	警 備 部	

2 個別審議（公安委員執務室）

	案件	件 名	担 当 部	出 席 者
1	決裁	公安委員会宛文書等の受理（11件）	総 務 部	公 安 委 員 会 執 務 官
2	決裁	激励の上申		
3	決裁	警察署協議会委員の委嘱		
4	報告	外部通報調査結果・措置内容	警 務 部	住 民 サ ー ビ ス 課 長
5	裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定		
6	決裁	苦情の調査結果		
7	報告	監察案件		首 席 監 察 官
8	報告	令和 6 年度第 4 四半期服務監察実施結果		監 察 官
9	裁決	保有個人情報不開示決定に対する審査請求（2 件）		訟 務 官
10	裁決	保有個人情報開示決定に対する審査請求		
11	決裁	暴力団対策法に基づく請求妨害防止仮命令の発出及び意見聴取の実施	刑 事 部	捜 査 第 四 課 長
12	報告	対象重要施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報（令和 7 年 3 月中）	警 備 部	警 備 総 務 課 長
13	決裁	警察職員等の援助派遣		警 備 第 一 課 長
14	決定	聴聞等の実施結果・決定 47件	総 務 部	首 席 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 総務部

警察官の服制に関する規程の一部改正

総務部長から、
警察官の服制に関する規程の一部改正
について報告があった。

(2) 刑事部

主要事件の検挙

刑事部長から、
還付金詐欺「架け子」拠点の急襲・被疑者の検挙概要
について報告があった。

委員から、
「こうした拠点はたくさんあると思われるので、引き続き捜査をよろ
しくお願いしたい。」
旨の発言があった。

(3) 交通部

交通事故発生状況（令和7年3月末）

交通部長から、
「交通事故死者数は、3月中は10人で、3月末は25人で前年同期比マ
イナス10人であった。
3月中の主な取組結果は、

- 自転車啓発動画の活用と自転車交通安全教室の推進
- 通学路等における交通街頭活動の強化
- ドライバー対策の推進

であり、4月中の主な取組は、

- 春の全国交通安全運動の実施
- 飲酒運転取締りの強化

等である。」

旨の説明があった。

委員から、

「信号の無い交差点を渡り切れると思って無理に横断する高齢者のほか、4月からは新入学児童もたくさん通学しているので、4月には交通事故が増えるのではないかと危惧している。引き続き交通事故死者数が少しでも減らせるように取り組んでいただきたい。」

旨の発言があった。

(4) 警備部

行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和7年3月中）

警備部長から、令和7年3月中の行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可について、

「令和7年3月中、11件の許可申請を受理して、全て許可した。」

旨の報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（11件）

公安委員会執務官から、

4月4日までに届いた公安委員会宛の文書等11件について説明があり、決裁した。

(2) 激励の上申

公安委員会執務官から、
還付金詐欺「架け子」拠点之急襲し検挙した、電子計算機使用詐欺被
疑事件合同捜査班
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) 警察署協議会委員の委嘱

公安委員会執務官から、
警察署協議会委員の委嘱
について説明があり、決裁した。

(4) 外部通報調査結果・措置内容

住民サービス課長から、
外部通報調査結果・措置内容
について報告があった。

(5) 犯罪被害者等給付金支給裁定

住民サービス課長から、
遺族給付金支給裁定
について説明があり、原案どおり裁定した。

(6) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、公安委員会宛ての「警察官の対応に関する苦情」
について、
調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明
があり、決裁した。

(7) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(8) 令和6年度第4四半期服務監察実施結果

監察官から、
令和6年度第4四半期服務監察実施結果
について報告があった。

(9) 保有個人情報不開示決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、保有個人情報不開示決定に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(10) 保有個人情報開示決定に対する審査請求

訟務官から、保有個人情報開示決定に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明
があり、原案どおり裁決した。

(11) 暴力団対策法に基づく請求妨害防止仮命令の発出及び意見聴取の実施

捜査第四課長から、
暴力団対策法に基づく請求妨害防止仮命令の発出及び意見聴取の実施
について説明があり、決裁した。

(12) 対象重要施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報
(令和7年3月中)

警備総務課長から、

対象重要施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報
(令和7年3月中)
について報告があった。

(13) 警察職員等の援助派遣

警備第一課長から、

「4月3日付けで兵庫県公安委員会から、本県公安委員会に対して警察法第60条第1項の規定に基づく警察職員等の援助要求があり、所要の警察職員等を派遣したい。」
旨の説明があり、決裁した。

(14) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 47件
について説明があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和7年4月24日 9時00分～11時35分

出席委員：藤森委員長・中尾委員・尾堂委員・増井委員・齋藤委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担 当 部	出 席 者
1	主要事件の検挙（2件）	生活安全部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長
2	刑法犯の認知・検挙状況（令和7年1～3月）	刑 事 部	生 活 安 全 部 長 地 域 部 長
3	主要事件の発生・検挙		刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長
4	5月の行事予定〔書面報告〕	警 務 部	名古屋市警察部長 情 報 通 信 部 長 警 察 学 校 長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	出 席 者
1 報告	人事案件	本 部 長

案件	件 名	担 当 部	出 席 者
2 決裁	公安委員会宛文書等の受理（8件）	総 務 部	公 安 委 員 会 官 執 務 官
3 決裁	激励の上申		
4 決裁	警察署協議会委員の辞職及び委嘱（4件）		
5 報告	「聴聞及び弁明の機会の付与に関する規則」等の一部改正への対応方針		
6 報告	外部通報調査結果・措置内容（2件）		
7 決裁	苦情の調査結果（2件）	警 務 部	住 民 サ ー ビ ス 課 長
8 裁決	行政文書不開示決定に対する審査請求（2件）		訟 務 官
9 裁決	運転者区分決定に対する審査請求（3件）		
10 報告	ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施結果	生活安全部	人 身 安 全 対 策 課 長
11 決裁	暴力団対策法に基づく請求妨害防止仮命令に係る意見聴取実施結果及び請求妨害防止命令に係る意見聴取の実施	刑 事 部	捜 査 第 四 課 長
12 報告	運転免許更新事務の週休2日制の導入	交 通 部	運 転 免 許 課 長
13 決定	聴聞の実施結果・決定 4件	総 務 部	聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 生活安全部

主要事件の検挙（2件）

生活安全部長から、

○ 風俗スカウトプロダクション等に係る組織的な職業安定法違反事件の検挙概要

○ スロット賭博店を舞台とした常習賭博等被疑者の検挙概要について報告があった。

委員から、風俗スカウトプロダクション等に係る組織的な職業安定法違反事件の検挙概要について、

「犯罪収益は、全て没収していただきたい。」

旨の発言があった。

また、委員から、

「こうした仕事に応募する女性は経済的な貧困を抱える方が多く、多重に被害を受けてしまう。警察だけでなく、他に支援が必要ではないかと考えさせられる問題である。」

旨の発言があった。

委員から、スロット賭博店を舞台とした常習賭博等被疑者の検挙概要について、

「このような犯罪は、収益金のマネーロンダリングに仮想通貨を使う等、巧妙に逃れようとしているので、二度と出来ないようにするためには、しっかり収益金を差し押さえることが大きな課題と感じている。」

旨の発言があった。

(2) 刑事部

ア 刑法犯の認知・検挙状況（令和7年1～3月）

刑事部長から、令和7年1月から3月末時点での刑法犯の認知・検挙状況（前年同期との比較）について、

- 「○ 刑法犯の認知件数は12,340件で、1,158件増加した
- 刑法犯の検挙件数は3,868件で、202件増加した
- 刑法犯の検挙率は31.3パーセントで、1.5ポイント減少した
- 刑法犯の検挙人員は2,993人で、139人増加した
- 重要窃盗犯の認知件数は1,037件で、164件増加した
- 重要窃盗犯の検挙件数は161件で、206件減少した
- 重要窃盗犯の検挙率は15.5パーセントで、26.5ポイント減少した
- 重要窃盗犯の検挙人員は82人で、7人増加した
- 特殊詐欺の認知件数は387件で、104件増加した
- 特殊詐欺の検挙件数は152件で、5件減少した
- 特殊詐欺の検挙人員は40人で、7人増加した
- SNS型投資詐欺・SNS型ロマンス詐欺の認知件数は199件で、3件増加した
- SNS型投資詐欺・SNS型ロマンス詐欺の検挙件数は2件で、2件増加した
- SNS型投資詐欺・SNS型ロマンス詐欺の検挙人員は3人で、3人増加した

手口別では、侵入盗の認知件数は全国ワースト5位、うち住宅対象侵入盗は全国ワースト5位、自動車盗は全国ワースト1位であった」旨の報告があった。

イ 主要事件の検挙

刑事部長から、
一宮市内における死体遺棄事件の検挙概要
について報告があった。

委員から、
「遺族のケアという点も忘れずに対応していただきたい。」
旨の発言があった。

(3) 警務部

5月の行事予定（書面報告）

警務部から、
5月の行事予定
について書面報告があった。

2 個別審議

(1) 人事案件

本部長から、
人事案件
について報告があった。

(2) 公安委員会宛文書等の受理（8件）

公安委員会執務官から、
4月18日までに届いた公安委員会宛の文書等8件
について説明があり、決裁した。

(3) 激励の上申

公安委員会執務官から、
一宮市内における死体遺棄事件捜査本部
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(4) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱（4件）

公安委員会執務官から、

警察署協議会委員の辞職及び委嘱
について説明があり、決裁した。

(5) 「聴聞及び弁明の機会の付与に関する規則」等の一部改正への対応方針

首席聴聞官から、
「聴聞及び弁明の機会の付与に関する規則」等の一部改正への対応方針
について報告があった。

(6) 外部通報調査結果・措置内容

住民サービス課長から、
外部通報調査結果・措置内容
について報告があった。

(7) 苦情の調査結果（２件）

住民サービス課長から、公安委員会宛ての「犯罪捜査に関する苦情」
等について、
調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明
があり、決裁した。

(8) 行政文書不開示決定に対する審査請求（２件）

訟務官から、行政文書不開示決定に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(9) 運転者区分決定に対する審査請求（３件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求について、

請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明があり、いずれも原案どおり裁決した。

(10) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施結果

人身安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施について、

「令和7年3月中は、押し掛け等を理由に6件の緊急禁止命令等を実施した。また、面会要求等を理由に11件の警告を実施した。」
旨の報告があった。

(11) 暴力団対策法に基づく請求妨害防止仮命令に係る意見聴取実施結果及び請求妨害防止命令に係る意見聴取の実施

捜査第四課長から、

暴力団対策法に基づく請求妨害防止仮命令に係る意見聴取実施結果及び請求妨害防止命令に係る意見聴取の実施について説明があり、決裁した。

(12) 運転免許更新事務の週休2日制の導入

運転免許課長から、

運転免許更新事務の週休2日制の導入について報告があった。

(13) 聴聞等の実施結果・決定

聴聞官から、

風俗営業等の営業停止処分等に関する聴聞結果 4件について説明があり、行政処分を決定した。